

学 年

中・高

植物の名前をつかった慣用句 1

年 組 氏名

1 次の慣用句があらわす意味を、国語辞典や本で調べて書きましょう。

慣用句	意味
やぶからぼう	
根も葉もない	
根にもつ	
いもをあらうよう	
青菜に塩	

2 1で調べた慣用句の中から一つ選んで、文を作りましょう。

学 年

中・高

植物の名前をつかった慣用句 1

年 組 氏名

1

次の慣用句があらわす意味を、国語辞典や本で調べて書きましょう。

慣用句	意味
青菜に塩	急に元気がなくなってしまうこと。
いもをあらうよう	大勢の人が集まって、こみあっているようす。
根にもつ	いつまでも、うらみを忘れないでいる。
根も葉もない	何の理由もない。いいかげんな。
やぶからぼう	だしぬけなようす。とつぜん。

2

1で調べた慣用句の中から一つ選んで、文を作りましょう。

ぼくは海にしおひがりにいったが、いもをあらうような人出だったので、すぐに帰ってきた。

学 年

中・高

植物の名前をつかった慣用句 2

年 組 氏名

1 次の慣用句があらわす意味を、国語辞典や本で調べて書きましよう。

慣用句	意味
竹をわったよう	
実を結ぶ	
芽が出る	
木に竹をつぐ	
花を持たせる	

2 1で調べた慣用句の中から一つ選んで、文を作りましよう。

学 年

中・高

植物の名前をつかった慣用句 2

年 組 氏名

1

次の慣用句があらわす意味を、国語辞典や本で調べて書きましよう。

慣用句	意味
竹をわったよう	せいしつがさっぱりしていることのたとえ。
実を結ぶ	よい結果を得る。成功する。
芽が出る	成功のきざしが見える。
木に竹をつぐ	ちぐはぐなようす。
花を持たせる	めいよや手がらを相手にゆずる。

2

1で調べた慣用句の中から一つ選んで、文を作りましよう。

井上さんは、竹をわったようなせいかくだ。

学 年

中・高

植物の名前をつかった慣用句 3

年 組 氏名

1 次の慣用句があらわす意味を、国語辞典や本で調べて書きましよう。

慣用句	意味
道草を食う	
うり二つ	
根を下ろす	
芽をつむ	
どんぐりの背比べ	

2 1で調べた慣用句の中から一つ選んで、文を作りましよう。

学 年

中・高

植物の名前をつかった慣用句 3

年 組 氏名

1 次の慣用句があらわす意味を、国語辞典や本で調べて書きましょう。

慣用句	意味
道草を食う	道草をして、時間をむだにする。
うり二つ	そっくりなようす
根を下ろす	新しいものごとが、その土地のものになる。
芽をつむ	大きくならないうちにだめにしてしまう。
どんぐりの背比べ	みんな同じくらいで、目だったものがないこと。

2 1で調べた慣用句の中から一つ選んで、文を作りましょう。

学校からの帰りに道草を食っていたぼくは、先生にしかられた。